

まつやま人口減少対策推進会議 専門部会事業説明書
(ライフデザインプロジェクト)

代表団体名称	特定非営利活動法人 ワークライフ・コラボ
副代表団体名称	愛媛県若年者就職支援センター
活動テーマ	若者が共働き家庭で生活体験をする「共働きお宅訪問インターンシップ」～ライフデザインプロジェクト～
活動趣旨（本市の人口減少対策の現状、課題等）	<p>1999 年以降、共働き世帯が専業主婦世帯を上回る現状にありながら、結婚出産を機に離職する女性は 6 割を超えている。男は仕事、女は家庭というような性別役割分業意識も根強く、社会で次世代を育てるには実情が伴っていない。そこで、若者（大学生や企業の若手従業員）が、子育てと仕事を両立することを選択肢の一つとして前向きにとらえ、家庭生活や子育てもキャリアと感ずることができる体験をしてもらい、松山市で家庭を築きながら働くことをイメージしてもらおう。また、若者を受け入れる企業や従業員にとっても、自身のキャリアを振り返る機会となり、若者との触れ合いが地域への関心につながり、相互理解が深まる。</p> <p>キャリア教育の現状として、中学～大学まで、職業理解を中心とした「ジョブキャリア教育」は実施するが、市民であることを理解し、働き方や暮らし方を考える「ライフキャリア教育」は少ない状況にある。「個人が職業生活・家庭生活・市民生活等全生活で経験する様々な立場や役割を遂行する活動」がキャリアであり、若者が子育てをしながら地域に定着し、次世代を社会全体で育てる風土を根付かせるには、本プログラムを大学・行政・地域が連携し、実施する必要がある。</p>
活動の項目	<p>○調査・研究活動 推進会議規約第 3 条(1)</p> <p>○普及・啓発活動 推進会議規約第 3 条(2)</p>
活動内容（本市の実態や効果的な施策に関する調査・検証、人口減少対策推進のための取組の周知・啓発等）	<p>この度の新型コロナウイルス感染症の影響及び、今後の感染防止対策の観点から、下記①ライフデザイン出張講座と②共働きお宅訪問インターンシップの実施を、オンライン講座へ変更し、学生が視聴をとおして学べるように、それぞれの動画教材を制作する。</p> <p>※現状、大学側も今後の見通しがつきづらいことから、大学の授業の都合や学生の事情を最優先とし、実施時期タイミングは、都度協議をしながら決定することとする。</p> <p><ライフデザイン出張講座></p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛媛大学、松山大学、松山東雲女子大学、聖カタリナ大学、の 4 大学にて各 1 講座、企業に勤務する共働き経験者（中堅人材）2 名（異業種）に登壇いただき、価値観への折り合いのつけ方、仕事と暮らしの両立について話をしていただき、気づきの共有を行う。 →事前学習（両立支援、キャリア形成など）＋社会人講師のインタビュー×3 番組（1 本 15 分程度）作成する。視聴した学生にアンケート調査を実施し、②共働きお宅訪問インターンシップへの関心等を問う。 <p><共働きお宅訪問インターンシップ></p> <p>【対象者の推薦や選抜】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問する先の家庭（企業の協力による） ・インターンシップを実施する学生（大学・企業の協力による） <p>【共働きお宅訪問インターンシップ】</p>

	<p>市内に勤務する共働き中の従業員に、若者（大学生並びに企業の若手従業員）が2人一組となり、2日間インターンシップを実施する。内、1日間は勤務先への密着（シャドウイング）を行う。</p> <p>→協力企業・協力家庭のインターンシップ動画教材×3番組（1本15分程度）を作成し、参加学生へ視聴してもらう。</p> <p>【事前学習】 事前学習として、若者は両立支援制度や地域の労働事情、訪問やインタビューに際してのマナーを学習する。 →会議アプリ Zoom を活用し行う。</p> <p>【事前顔合わせ】 受け入れ先の企業（家庭）と若者はインターンシップ前に顔合わせを行い交流をはかるとともに信頼関係を築く。 →会議アプリ Zoom を活用し行う。</p> <p>【事後学習】 事後学習として、若者はインターンシップを振り返り、学んだことや課題を発表し、共有する。 →会議アプリ Zoom を活用し行う。</p> <p>【成果報告】 報告交流会を開催し、受け入れ先企業（家庭）を招き、成果報告を行う。また、松山市の取り組みに対して提言を行う。 →参加学生、企業、協力家庭へそれぞれアンケート調査を実施する。</p>
<p>進捗状況</p>	<p>○ライフデザインプロジェクトのチラシを作成（2020年7月完成）</p> <p>○ライフデザイン出張講座について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両立支援・社会の現状についての事前学習動画制作準備中 ・社会人講師による教材動画制作中（9/23撮影） ・ジョブカフェ愛 work の大内さんにご協力いただき、松山大学経営学部にて学生に、ライフデザインプロジェクトの意義を伝え、今後の方法について投げかけをする時間をいただいている。他、松山東雲女子大学にても実施予定（2020年11月以降） <p>○共働きお宅訪問インターンシップについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力企業、協力家庭を選定し、3家庭を選出 ・各企業、家庭へ事前にヒアリングし、シナリオを作成、撮影を実施し現在編集集中。2020年9月末までの完成を目指す <p>※本事業の動画制作については、ディレクション並びに撮影を専門家に有償にて依頼し作成している</p>
<p>構成メンバー</p>	<p>ワークライフ・コラボ、愛媛県若年者就職支援センター、 愛媛県中小企業家同友会、松山市公共職業安定所</p>
<p>事業期間</p>	<p>2020年4月1日 ～ 2021年3月31日</p>

ライフデザインプロジェクト

Life Design Project ▶▶

将来、歩む道の選択肢を増やすきっかけになります



▶ 共働き お宅訪問 インターンシップ 参加者募集

参加無料

[地域で子育て × 働く] リアルをのぞいてみよう!

募集期間 2020.9月23日(水) ~ 11月13日(金)

募集人数：20名

実施期間：2020年12月1日 ~ 2021年1月31日

対象者：短大・大学・大学院生・市内に勤務する入社して5年以内の若者（男女不問）

対象大学：愛媛大学、聖カタリナ大学、聖カタリナ大学短期大学部、松山東雲女子大学、松山東雲短期大学、松山大学（50音順）

※ライフデザイン出張講座も各大学で実施します

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐためにオンラインで実施します

※実施期間は相談に応じます

内容

- ①事前学習（Zoom）
→ 両立支援制度や地域の労働事情、訪問やインタビューに際してのマナーの学習
- ②事前顔合わせ（Zoom）
→ 受け入れ先の企業（家庭）との顔合わせ & ご家族との交流
- ③動画教材（1本15分程度）を視聴
- ④事後のインタビュー（Zoom）
→ ご家族へ両立についてのインタビュー
- ⑤Webアンケート

働き方や暮らし方を考える「ライフキャリア教育」

学生のみなさんが就職の先にある、「仕事」と「暮らし」を前向きにとらえることができるように、地域で家庭を築きながら働く先輩の「ワーク × ライフ」に触れ、将来のライフスタイルをイメージしてもらうことです。また、このプロジェクトに参加してくださる企業やそこで働く人にとっても、自身を見つめ直し、地域のひとりとしてこれからの踏み出すきっかけになることを期待しています。

Life Design Project

共働きお宅訪問インターンシップ

とは？

市内で働く共働きのご家庭を訪問し、仕事と家庭の両立の実際を経験するプログラムです。

このプログラムで得られる学びから、学生が今後のキャリア形成における「ワーク」と「ライフ」のバランスについての展望を持つことを目標としています。

とあるご家族の一日を 動画教材で体験

訪問企業で：実際の働いている姿を動画で見学する

受入家庭で：共働き家庭の日常を動画で体験する

後日、動画出演の方に「仕事と家庭の両立について」インタビュー

動画内容

- ▶ 9:00 企業を訪問、受入家庭のご家族のお勤め先へ
- ▶ 16:00 終了後、退勤
- ▶ 17:00 お子様のお迎えに同行
- ▶ 17:30 夕食の準備、共に夕食、団らん、子どもたちと遊び
- ▶ 20:00 終了

受け入れ先の「共働き家庭」とは？

松山市内の企業にて、社内の両立支援制度を利用しながら勤務する20代～40代のご家庭です。

このインターンシップを通して、学生のみなさんへ学びや気づきを教えてくれる人生の先輩です。

お申し込み・お問合せ先

まつやま人口減少対策推進会議 専門部会事業
「ライフデザインプロジェクト」

<代表団体>

 NPO 法人ワークライフ・コラボ

〒790-0806 愛媛県松山市緑町1丁目2-1 和光会館シアターねこ内
<https://www.worcolla.com/>



お問合せ・参加のお申し込みは
メールで(担当:高橋・堀田)
info@worcolla.com

←お申し込みフォーム